

感動の嵐……

先週の間テスト、その結果はいかがだったでしょうか。笑顔の人もいれば、頭をかかえた人もいたでしょう。特に3年生は受験を控え、成績に一喜一憂しているのではないかと思います。どの学年の生徒にも言えることですが、親や先生方の思いに反し、“我、関せず”といった人もいるようで、一寸心配です。自分なりに頑張っ、少しでも成績を上げて、“自分の頑張りに感動”してほしいものです。

さて、テストも終わり、ホッと一息！といきたいところですが、そうはいきません。いよいよ文化発表会・合唱コンクールが目前にせまってきました。今年文化発表会は演目を吹奏楽部の演奏と3年生の演劇のみとし、午後開催としています。今年のテーマは“飛躍飛翔～みんなで創る史上最高の舞台～”。この言葉を、全生徒で体現してくれることと確信しています。10月に入って、教室に、廊下に、体育館にと、歌声が響き渡っています。その歌声は、日に日に大きく、また美しくなっています。今週は最後の調整を行い、更に美しいハーモニーをかもし出していくことでしょう。本番は今週金曜日、21日・13:30のスタートです。体育館に満ち溢れる“感動の嵐”を皆で共有したいと思いますので、皆さんお誘い合わせの上、ご来校の程をよろしく願いいたします。



予定通り

コロナにより修学旅行の予定変更を余儀なくされるようになって3年目。やっと今年は予定通り実施ができそうです。(まだまだ油断はできませんが……)とはいえ、まだまだ関西方面に出向く学校はなく、島原半島の殆どの中学校が九州内での計画になっているようです。本校も南九州(鹿児島、熊本)コースを計画しており、今、班編制やコース調べに取り組んでいるところです。また、旅割等の恩恵も受けられるようで、生徒もワクワクドキドキ、とても楽しみにしていることと思います。あと1ヶ月、コロナ第8波が襲来しないことを祈っています。

昔のことわざ“備えあれば憂いなし”とか“ころばぬ先の杖”があります。これは、“前もって準備していれば心配ない、前もって用心していれば失敗することがない”という意です。今回の修学旅行においては、コロナのために修学旅行に行けない場合にキャンセル料を補填する保険に加入し、準備を行っているところです。いずれにしても、コロナに限らず、病気やケガをしてしまうと、楽しい楽しい修学旅行に参加できなくなります。日ごろから体調管理に十分留意し、予定通り、2年生全員で修学旅行が実施できることを願っています。

